

児童・職員に新型コロナウイルス感染が判明した場合対応について

万一本校児童、職員に新型コロナウイルス感染が確認された場合は、児童の安全と健康を考慮し、感染状況により学級、学年、学校単位で以下の通り対応をしていきます。連絡は配信メールで行います。

【児童在校時の場合】

- ・授業を打ち切り、下校し自宅待機とします。(学童や習い事には行けません)
- ・配信メールで下校時刻等の連絡をします。
- ・配信メール返信で下校可能の返信(はい)があった児童のみ通常の下校方法(通学調査書の下校)で自宅へ下校します。下校可能確認が取れない場合(はいの返信がない)は、確認が取れるまで、または通常下校時刻までは学校待機とします。児童の下校安全のための措置ですのでご理解ご協力をお願いします。
- ・やむを得ずお迎えをしたい場合は学校へ連絡の上、混雑をふせぐため全校児童下校後の時刻にお願いします。但し学校へは混雑をさけるため自家用車でのお迎えはお控えください。

【児童が在宅時(休日、放課後)の場合】

- ・自宅待機とします。
配信メールで連絡をします。(感染把握時刻によって遅い時刻のメール連絡になる場合もあります)
不要不急の外出はしません。自宅で健康観察を行ってください。
- ・金沢市保健所または感染症対策委員会の指示に従い状況調査、校内消毒を行います。他の児童及び職員に接触者等が特定された場合は保健所による検査を実施することになります。学校再開は保健所または附属学校園感染症対策委員会で安全を確認した後となります。その後の対応の連絡は配信メールで行います。常に配信メールやホームページの閲覧ができるようにご確認ください。

【その他】

- ・授業打ち切りは、突然の連絡になることも多くあります。そのような場合に備えてお子さんと下校方法の確認や自宅待機の方法を話し合っておいてください。自宅待機措置がとられた場合は、下校時をふくめ習い事や学童等にも行くことは控えてください。帰宅後は休養し不要不急の外出はさけ、健康観察を十分に行ってください。
- ・万一陽性者となった場合は症状がでた日から10日間、症状がない場合は陽性判明から7日間経過するまで、濃厚接触者と特定された場合は、陰性であっても濃厚接触した翌日から7日間の自宅待機(出席停止)となりますが、いずれも保健所(主治医)の指示に従ってください。
また陰性となった場合でも発熱があれば解熱後3日間は自宅待機としてください。

授業打ち切りや休業は突然のお願いになるかと思いますが、児童の健康と安全のための措置とご理解いただきご協力くださいますようよろしくお願いします。